

令和 5 年版 (2023 年版)

ひらかたの環境

(環境白書)



枚 方 市

はじめに

近年、地球温暖化が原因と考えられる気候変動の影響が拡大し、深刻化しています。その影響はすでに世界各地で自然環境や人々の暮らしにも顕著に現れてきており、地球規模での喫緊の課題となっています。特に今年は、6月～8月の日本の平均気温が観測史上最も高くなり、本市でも観測史上1位となる39.8℃を記録するとともに、全国1位の暑さを2回も記録するなど、地球温暖化を肌で感じられた方も多くいらっしゃるかと思います。



本市では、環境施策の推進は、SDGsのゴールの達成に向けて社会・経済との調和を図りながら進めていく必要があると考えており、令和5年3月に、脱炭素社会の実現に向けて地球温暖化対策の基本的な方向性を定めた「第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、さらなる環境施策の推進に取り組んでいます。あわせて、「枚方市役所CO2削減プラン（2023～2030年度）～枚方市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）～」を策定し、市の事務や事業から発生する温室効果ガス排出量の削減に向けた取り組みを推進しています。

この令和5年版「ひらかたの環境（環境白書）」では、令和4年度の本市における環境の現況と、第3次環境基本計画に基づき本市が実施した環境保全施策を取りまとめました。市民の皆様が将来にわたり良好な環境を享受できるまちづくりを進める上で、本白書が環境問題へのより深い理解につながり、皆様の積極的な環境保全活動につながっていくことを願っています。

令和5年12月

枚方市長 伏見 隆